8学年通信

第24号

発行日 令和7年11月7日 板橋区立志村第二中学校

●放課後学習会がありました

11月11日(火)からの期末考査に向けて、生徒会主催の放課後学習会がありました。役員と学級委員が世話役になり、 国語、数学、理科、社会、英語の5教科をそれぞれの生徒が学習します。会場の図書室には7年、8年のたくさんの生徒が 集まり、学年を越えて一緒にワークに取り組んだり、分からないところを質問したり、生徒同士が互いに教え合う姿がたく さん見られました。参加したみなさんは、学習に向かう気持ちや理解度の高まりを感じ取れたことでしょう。また更なる目 標や問題点にも気づけたのではないでしょうか。この気持ちは、定期考査のための学習だけでなく、どんな課題や問題解決 にも取り組むことができる、みなさんの大きな力になると思います。







●文化発表会の思い出

「変わった自分」 8年 3組 Tさん

私は、この合唱コンクールで大きく成長し、心のスイッチが ON になりました。

昨年の合唱は、自分の最高を出し切れたのか、疑問のまま終わってしまった気がします。恥ずかしい、歌いたくない、なんか嫌、という自分勝手な気持ちが少しあったからだと思います。そんな自分だけど、今年こそすべてを出し切ろうと思う気持ちになれました。それは仲間と練習した日々が財産になったからです。

最初は周りの様子を見て声の大きさを変えて、大きな声で歌わなくなってしまったり、ガラガラの低い声になったりしてしまいました。そんな自分を変えてくれたのが実行委員や仲間たちの存在でした。

「恥ずかしいとか音程とかより、まずは自分が出せる一番の大きくて、きれいな声で、思いっきり歌ってみようぜ。」

この言葉が自分の胸の奥にある魂に火をつけてくれました。放課後の練習を重ねていくうちに、本気で歌い、本気で向き合うということは、こんなにも楽しいんだ、と心の中で強く実感しました。一人で歌うのはもちろん楽しい時があります。でも、みんなで歌えば、もっと楽しくなると実感しました。

実顔と学びのプロジェクトで来てくださった坂井田真実子さんは、難病を抱えながらも自分が歌いたいようにと、歌をアートのように表現していました。「歌は、アートのように自分がやりたいように美しく楽しむ。」このことが、自分も少し理解できたような気がしました。賞関係なく自分たちの最高を目指していこう。自分たちの最高の歌を、聞いているたくさんの人たちに届けられたらと思いました。歌や合わせて声を出すことは、日常生活にもあるものです。でも、このクラスでの合唱は、かけがえのないものでした。この貴重な経験を、日々の生活に生かして、もっとこの学校生活を楽しんでいきたいです。

●来週の予定 事前に予定を確認し、忘れ物をしないようにしましょう!

日付	予定	給食	時間割					
11/10日(月)	朝礼	0	学	2	3	4	5	6
11日(火)	期末考查①		授	英	理	保		
12日(水)	期末考查②		授	田	社	技家		
13日(木)	期末考查③ 専門委員会	0	授	数	音	美	総	
14日(金)		0	1	2	3	4	5	総

- *11月 13 日(水)までは期末考査のため、原則部活動はお休みです。
- *11月10日から防寒着の着用が可能です。
- *インフルエンザが流行しています。マスク着用、手洗うがいをして今週末は不要な外出は控えましょう。